

三重県入札等監視委員会 審議概要（令和元年度 第1回）

開催日及び場所	令和元年5月27日(月)14:00～16:00 JA三重健保会館 4階 中研修室	
出席委員	委員長 木本 凱夫 副委員長 長谷部 拓哉 委員 堤 大三 委員 山田 梨津子 委員 山崎 美幸 委員5名中5名出席	
審議対象期間	平成31年1月1日から平成31年3月31日	
抽出案件	総件数 4件	(備考)
一般競争入札	2件	
指名競争入札	2件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申または勧告の内容	特になし	

入札等監視委員会 令和元年度 第1回定例会（令和元年5月27日）	
意見・質問	回答
入札・契約事案の審議について	
工事名 ①四日市市大矢知・平津事案 支障除去対策(染み出し抑止工ほか)工事〔廃棄物適正処理プロジェクトチーム〕	
平成29年度発注の同種工事では特定建設工事共同企業体での参加要件となっており、平成30年度発注の同種工事は単体企業となっているが、この参加要件の違いは何か理由があるのか。	発注金額によって要件が変わってくる。
総合評価の特記課題1(染み出し抑止工の施工上の留意点)について、落札者とそれ以外の参加者で点数に開きがあるが、主な理由は何か。	落札者は、現場の確認をよりしっかりされていたこと、現場の状況に則した提案をしていたことが主な理由。
過去からの工事によって、水質汚濁は抑えられているのか。	遮水工を施工した前後で水質も改善されている。
工事名 ②君ヶ野堰堤維持(ダム管理用制御処理設備修繕)工事〔津建設事務所〕	
当該案件は制御処理設備の修繕工事であるが、保守管理業務はどうしているのか。	年度毎に保守業務契約を別に締結している。
修繕工事ということで設備の一部を更新しているが、設備全体を更新しないのはなぜか。	全てを更新したいところであるが、予算の都合もあり、ダム管理に支障をきたさないよう、壊れたら交換部品がない設備を優先して更新している。
工事名 ③奈屋浦地区 養殖場災害復旧事業工事〔伊勢農林水産事務所〕	
指名した業者はどのように選定したのか。	三重県建設工事等指名競争入札参加者指名要綱に基づき選定している。また、災害協定への参加状況等を考慮に入れて選定した。
昨年度の台風で消波ブロックが被災したことに伴う工事であるが、施工後は施工前と比べて崩れにくくなるなど、機能が向上しているのか。	災害復旧工事は原状復旧が基本であるため、施工前と比較して機能が向上するような工事ではない。

入札等監視委員会 令和元年度 第1回定例会（令和元年5月27日）	
意見・質問	回答
<p>工事名 ④中勢沿岸流域下水道(志登茂川処理区) H31年度自然環境保全基礎調査等業務委託〔中勢流域下水道事務所〕</p>	
<p>参加業者9者中、4者は入札金額が最低制限価格を下回り失格となっているが、考えられる要因は何か。</p> <p>指名した業者はどのように選定したのか。</p>	<p>予定価格を設定する際に、入札参加業者から提出のある見積額の採用方法を昨年度と変えたことで、入札額の推定が難しくなったのかもしれない。</p> <p>三重県建設工事等入札参加資格者名簿の中から、土木関係コンサルタント建設環境部門に登録していること、環境調査の業務実績があることや、業務遂行できる技術者の在籍状況などを総合的に評価し選定した。</p>
<p>その他</p>	
<p>・次回、令和元年度第2回入札等監視委員会の開催日は、令和元年8月30日(金)の予定とする。</p>	